

GYODA 3

Mar.2017

No.849

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

春のお出かけシーズン到来!

ご利用ください「行田市湯ったりあったか元気倍増事業」...P.2

春のお出かけシーズン 到来!

ご利用ください

「行田市湯ったりあったか 元気倍增事業」

市民の皆さんの福利厚生増進、余暇の充実、健康増進を図るため、市では「行田市湯ったりあったか元気倍增事業」を実施しています。

提携先の観光地で、宿泊施設や観光施設、土産店などを利用した際に、さまざまな特典が受けられる制度です。回数の制限を受けることなくご利用いただけるのも特徴です。春のお出かけシーズンに、家族や友達など大切な人との旅行に、ぜひご利用ください。



行田市とくとく草津

古くからたくさんの方の心と体を癒してきた名湯、草津温泉。市では、草津町、草津温泉観光協会、草津温泉旅館協同組合、草津町商工会と協定を締結しており、人気のある草津温泉の宿泊施設が優待料金で利用できます。また、日帰り温泉や観光施設、土産店、飲食店などで割引や特典を受けることができます。



草津温泉観光協会より提供

▶**利用方法** 地域づくり支援課で配布しているパンフレットまたは市ホームページで対象施設を確認の上、宿泊の場合は、草津温泉旅館協同組合へ電話で「行田市とくとく草津」の申し込みであることを伝え予約する。また、宿泊施設や観光施設などの会計前に、「行田市民パスポート」を提示する。

▶**宿泊の問い合わせ** 草津温泉旅館協同組合 ☎0279-88-3722

500円引きで利用できます かんぽの宿

旅の目的や季節に合わせて全国各地からお好みの宿を選べる「かんぽの宿」。地域づくり支援課で発行する「かんぽの宿利用提携券」を提出すれば全国のかんぽの宿を500円引きで何度でも利用できます(同伴者3人まで利用可)。

▶**申請方法** 同課で発行する利用提携券を、対象施設に提出してください。用紙を市ホームページからダウンロードすることもできますが、事前に窓口で証明を受ける必要があります。



▶**問い合わせ** 同課くらし安心担当(内線252)

上野村

行田市から上信越自動車道を利用して約2時間でやすらぎの大自然が待っています。

上野村には、関東最大級の規模を誇る鍾乳洞「不二洞」や深山をまたぐ長さ225mの壮大なスケールの吊り橋「スカイブリッジ」など、多くの観光スポットがあります。市民の方がこれらの観光施設や日帰り温泉などを利用する際には、割引などのサービスが受けられます。また、宿泊施設も優待料金で利用することができます。

▶**利用方法** 地域づくり支援課で配布しているパンフレットまたは市ホームページで対象施設を確認の上、各宿泊施設へ電話し、行田市民であることを伝え予約する。また、宿泊施設や観光施設などの会計前に、「行田市民パスポート」を提示する。



片品村

片品村

片品村は、尾瀬国立公園や7つのスキー場があり、毎年シーズンには多くの観光客が訪れる人気の観光地です。また、尾瀬の郷片品湧水群は、平成20年に「平成の名水百選」に認定されるなど、美しい自然とおいしい水も魅力です。市民の方であれば、片品村の宿泊施設を優待料金で利用することができます。



▶**利用方法** 地域づくり支援課で配布しているパンフレットまたは市ホームページで対象施設を確認の上、各宿泊施設へ電話し、行田市民であることを伝え予約する。また、宿泊施設の会計前に、「行田市民パスポート」を提示する。

渋川市

フレンドシップいかほ

古くからの名湯、石段街で温泉情緒あふれる伊香保温泉。湯治場として有名な伊香保には、病の治療や健康増進などを目的とした多くの人たちが訪れます。

「フレンドシップいかほ」は、渋川伊香保温泉観光協会に加盟する宿泊施設を、優待料金で利用できる制度です。さらに施設到着時に1,000円分の商品券が贈呈され、伊香保の旅館や店舗でご利用いただけます。

▶**利用方法** 地域づくり支援課で配布しているパンフレットまたは市ホームページで対象施設を確認の上、渋川伊香保温泉観光協会へ電話またはパンフレット裏面の申し込み用紙を用いて、FAXもしくは郵送で予約する。

▶**宿泊の問い合わせ** 渋川伊香保温泉観光協会 ☎0279-72-3151【FAX】0279-72-4452【郵送】〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保541-4伊香保温泉ビジターセンター内



行田市民パスポート

「行田市湯ったりあったか元気倍增事業」に関する協定を結んでいる草津町、上野村、片品村の宿泊施設や観光施設を利用する際に、行田市民であることを証明するための共通カードで、地域づくり支援課で配布しています。施設利用時にカードを提示することで割引などのサービスを受けることができます。



忍・行田公民館の貸し出し制限について

現在建設中の忍・行田公民館が間もなく完成します。新館の利用は5月2日(火)からとなりますが、完成後は現在使用中の公民館から新館への机、椅子などの引っ越し作業や電話、FAX、光ケーブルなど一連のインフラ環境の切り替え作業が必要となるため、施設の貸し出しが制限されます。

利用者の皆様のご理解ご協力をお願いします。

- ▶貸し出し制限期間 4月1日(土)～30日(日)
- ▶制限期間中の利用 中央公民館や他の地域公民館の利用をお願いします。
- ▶予約方法 公民館貸室の予約は、利用2カ月前の1日からとなっています。また、新館の使用料金は3月下旬に公表します。
- ▶新館の貸室 ホール1・2、和室、会議室1・2、調理実習室
- ▶問い合わせ 中央公民館 ☎ 556-2649
忍・行田公民館 ☎ 556-8674



建設工が進む忍・行田公民館

「市長への手紙」⑤1

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより、市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。

なお、原則として回答を希望するものを紹介しています。

- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



意見

ごみ捨て場に燃えるごみを紙袋でなくビニール袋に入れ捨てている人がいる。そのため、ビニール袋からごみを出し、紙袋に入れ替える作業をしている。燃えるごみもビニール袋で出せるよう変更できないか。

回答

収集した燃えるごみは、小針クリーンセンターで焼却を行っています。この施設は、昭和59年7月に建設され、当時の主な家庭ごみ(生ごみや紙くず)を焼却することを前提として設計したものです。そのため、焼却カロリーが高いビニールやプラスチック類を同時に焼却すると炉の不具合につながるため、紙袋でのごみ出しをお願いします。

なお、燃えるごみもビニール袋を出すことを含め、新たなごみの分別を平成26年4月に組織された「鴻巣行田北本環境資源組合」において、処理の方針などの協議と併せて新ごみ処理施設の供用開始(平成35年予定)に向け検討を進めていきます。

意見

子ども医療費の窓口無料化を鴻巣市内の医療機関でも実施してほしい。

回答

現在、子ども医療費助成制度は、市内と熊谷市内の医療機関などで受給資格証を提示することにより、保険診療に係る医療費の支払いが原則不要になっています。この窓口無料化は、費用負担がなく、市役所での申請の必要もないため、受給者の皆さんには大変ご好評いただいているところです。しかし、一方、窓口無料化の実施にあたっては、支払審査機関や医療機関に手数料を支払うなど、受給者の皆さんに助成する医療費以外の経費を要しています。

子ども医療費助成制度の窓口無料化の拡大については、子ども医療費助成制度の他にも安心して出産・子育てができる環境を整えるためのさまざまな施策を実施していること、医療費以外の経費が掛かることなどを考慮し、今のところ実施の予定はありませんが、ご理解くださるようお願いいたします。

意見

野良猫の保護施設の設置を望む。また、避妊手術や去勢手術の必要性を発信し指導してほしい。野良猫を地域の猫としていくなど良い方向に進んでいくことを望む。

回答

猫と人が共生し、住みよいまちにするためには、猫の飼い主のマナーの向上や周囲に住む人の猫への適切な対応が大切です。また、猫の習性を理解することも猫との共生には求められます。

猫に関する相談や保護、飼い方の指導については、埼玉県動物指導センターで実施しています。

なお、本市においては、猫の飼い方に関する情報を市報ぎょうだに掲載するなど、猫との共生に向けた普及啓発に取り組むとともに、関係機関と連携し、野良猫の対策に努めてまいります。

市民活動講演会を開催します

市民活動団体が活動を継続していく上での悩みの種が「人材不足」。市民活動サポートセンターには「若い人が増えない」「会員の負担がだんだん大きくなってきた」「情熱が伝わらない」といった声が多く寄せられています。

そこで、市民活動サポートセンターでは、「仲間づくりかた～継続的な活動のためのメンバー集め～」をテーマに講演会を開催します。活動の幅をさらに広げていくためのヒントがつかめるかもしれません。人材不足でお悩みの団体や市民活動に少しでも興味のある方は、ぜひご参加ください。

▶日時 3月16日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)

▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー

▶講師 小林真さん(特定非営利活動法人NPOくまがや所属、埼玉県共助仕掛人)



▶定員 30人(先着順) 小林真さん

▶参加費 無料

▶申し込み 3月10日(金)までに、直接または電話で市民活動サポートセンター

▶問い合わせ 市民活動サポートセンター(コミュニティセンターみずしろ内)※開所時間は午前9時～午後5時(水・日曜日を除く) ☎ 598-8616

行田都市計画公園の変更に 関する原案の閲覧および説明公聴会を開催します

市が決定する都市計画の原案について、市民の皆さんの意見を聞くため、次のとおり原案の閲覧および説明公聴会を開催します。

閲覧

▶期間 3月7日(火)～21日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

▶場所 都市計画課

説明公聴会

▶日時 3月28日(火)午後3時

▶場所 産業文化会館第2会議室

▶内容 行田都市計画公園の変更について(2・2・04 壺里山公園の廃止)

▶対象 市内に住所を有する方または法人

▶問い合わせ 同課計画担当(内線5605・5606)

「行田市における自治会への加入促進及び空家等対策に関する協定」を締結しました



左から公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部大宮支部支部長 長島友伸さん、工藤市長、行田市自治会連合会長 阿久津彰男さん、公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部副支部長兼行田地区長 山本栄治さん

市では、地域コミュニティの希薄化に伴う自治会加入率の低下や、住環境を悪化させる空き家などの問題解決のため、行田市自治会連合会、公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部および公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部大宮支部と協議を重ねてきました。この度それぞれの役割を明確にし、これらの課題解決に取り組むために、1月20日に3者協定を締結しました。

この協定の締結により、両協会に加盟する会員事務所を協力店とし、借家への新規入居契約時や自宅住居の購入時に自治会への加入を促し、自治会加入世帯の増加による活発な自治会活動を後押ししていきます。また、自治会が地域の空き家などに関する情報を市に提供し、その情報を市が所有者の了解を得て協力店へ提供することにより、空き家などの有効活用を図っていきます。

▶今回の3者協定

- ①行田市、行田市自治会連合会、公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部
- ②行田市、行田市自治会連合会、公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部大宮支部

▶問い合わせ 自治会については地域づくり支援課自治振興担当(内線251)、空き家などについては建築開発課建築指導担当(内線5613)

鉄剣マラソン大会開催に伴い 市内循環バスを一部運休します

4月2日(日)は、陸王杯第33回行田市鉄剣マラソン大会の開催に伴う交通規制のため、市内循環バス(東循環コース・観光拠点循環コース)の一部の便を運休します。また、交通規制により運行の遅延が予想されます。

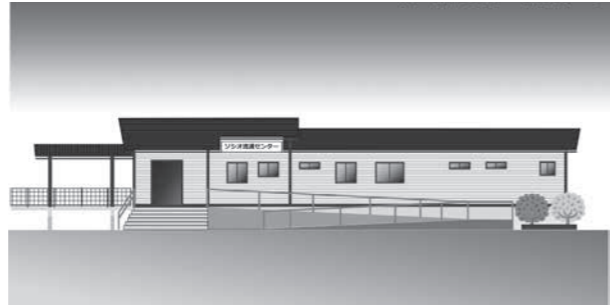
ご理解ご協力をお願いします。

▶問い合わせ 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

4月1日から秩父鉄道「ソシオ流通センター駅」が開業します

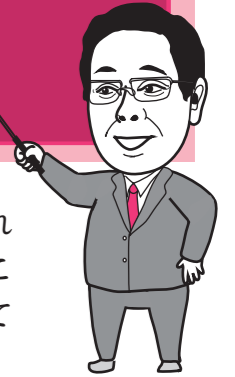
秩父鉄道の持田駅と熊谷駅との間に、4月1日(土)から新たに「ソシオ流通センター駅」が開業します。通勤・通学をはじめ、お出かけや買い物など身近な生活の足としてご利用ください。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当
(内線311)



ソシオ流通センター駅舎イメージ

市長の部屋 行田市の情報発信



工藤市長が本市の取り組みや現状などを分かりやすく紹介するコーナー、それが「市長の部屋」です。第7回目のテーマは、「行田市の情報発信」についてです。これまで、市からの情報は主に「市報ぎょうだ」をはじめとする紙媒体を中心に行ってきました。ここでは、紙以外の媒体による市の情報発信の取り組みを紹介します。

ホームページ

インターネット上で公開している行田市のホームページ。市に関する情報が最も多く掲載されている媒体です。情報の検索方法としておすすめなのはトップページの上にある「サイト内検索」です。キーワードを入力し、検索キーを押すと候補のページが表示されます。それ以外にも「サイトマップから探す、組織から探す、施設から探す、よくある質問から探す」もあります。こちらも、ぜひご利用ください。



SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

市が利用しているSNSは、ツイッター(Twitter)およびフェイスブック(Facebook)の2種類です。ツイッターは、主にホームページと連動し、催しやお知らせを中心に配信。フェイスブックは、写真や動画などを活用し、その時の話題などを取り上げています。ぜひ、「フォロー」や「いいね!」をお願いします。



市公式ツイッター



市公式フェイスブック

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

動画配信(YouTube)

動画配信サービスである「YouTube」を利用し、動画を公開しています。田んぼアートやわらアートをはじめ、多くの動画を無料(通信料は必要になります)でご覧いただけます。ぜひ、チャンネル登録をお願いします(チャンネル名は「GyodaCity,Saitama,Japan」です)。



市公式動画チャンネル



昨年9月に公開した動画「坂のないまち」

データ放送(テレ玉)

テレビ埼玉を視聴中に、リモコンのdボタンを押すと画面に文字情報が表示されます。ここで「行田市からののお知らせ」を選択することにより、市からの情報をご覧いただけます。通常はイベントや市政情報を、災害時には緊急情報などを発信します。インターネット環境がなくても、リアルタイムの情報が得られるのが特徴です。

市税や保険料の納め忘れはありませんか

市では、平成28年10月から12月までの3カ月間を滞納整理強化期間として税金などの未納がある方に、納付催告書を送付するなど、未納解消の働き掛けを強化してきました。

納め忘れがないかも一度確認し、納期限が過ぎている場合は、早急に納めてください。

納期限を過ぎても納付がない場合

納期限内に納付した方との公平性を保つため、延滞金が加算され、さらには法律に基づき差押えなどの滞納処分を受けることになります。

病気などで納付に困っている方

やむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早期に相談してください。

市役所の通常業務時間内に来庁できない方は、次のとおり納税相談窓口を開設していますので、ご利用ください

- 休日:毎週日曜日の午前8時30分~正午(年末年始を除く)
- 夜間:毎週火曜日の午後5時15分~7時(祝日を除く)
- 場所:収納課



口座振替をご利用ください

納付には、安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。なお、申し込みには、通帳と通帳届け出印が必要です。

また、市役所窓口では、キャッシュカードとその暗証番号で申し込みができます。取り扱いができない金融機関などがありますので、事前に問い合わせください。

コンビニで納付できます

市税はコンビニエンスストアで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。

なお、納期限を過ぎた納付書など、納付ができない場合がありますので、ご注意ください。



電話での納付確認を実施しています

市税の未納がある方に「行田市納税コールセンター」から、電話での納付の確認と納付の呼び掛けを行っています。



▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

国民健康保険の届け出は お早めに

職場の健康保険(本人・扶養)に就職などにより加入した方、または退職などにより脱退した方は、14日以内に届け出を行ってください。行田市の国民健康保険と職場の健康保険は自動的に切り替わりませんので、必ず手続きをしてください(届け出は、本人と同じ世帯の方が行うこともできます)。

なお、国民健康保険への加入は届け出をした日ではなく、職場の健康保険を脱退した日までさかのぼります。届け出が遅れると国民健康保険税も加入月までさかのぼって課税となり、1回の支払い額が高額になることがあります。

また、職場の健康保険に加入した日以降に、国民健康保険の保険証を使って医療機関を受診すると、国民健康保険が負担した医療費を返還していただくこととなりますので、ご注意ください。

▶**問い合わせ** 保険年金課国保担当(内線 271・272)

夏休み期間中の児童の預かり保育を実施します うきしろのまち子どもの家事業(学童保育室)二次申請の受け付けを開始します

▶**対象** 保護者の就労などにより常時留守宅の小学1年生～6年生で、夏休み期間中のみの預かりを希望する児童

▶**場所** コミュニティセンターみずしろ 2階大広間

▶**入室期間** 7月21日(金)～8月31日(休)の月～金曜日午前7時30分～午後7時

▶**利用料** 7,000円(期間中一律)

※生活保護世帯は無料です。

※おやつ代が別途掛かります。

▶**定員** 45人

▶**申請方法** 3月1日(水)～6月15日(休)に子ども未来課で配布している申込書に必要書類を添付の上、申し込みください。

▶**注意**

・次の利用基準に該当する方が申し込みできます。また、申込書類に基づき審査を行い、保育の必要性が高い方から順に利用を決定します。

利用基準

①勤務終了時間がおおむね正午より遅いこと

②勤務日数が月平均15日以上であること

③保育が可能な同居(同敷地内)の親族がいないこと

④自宅における保育が難しいこと(自営業、家族の病気や介護など)

・プールなどの学校行事に参加する場合は、保護者による対応をお願いします(市では送迎を行いません)。

・「子どもの家事業」と「学童保育室」の両方を申し込むことは可能ですが、どちらか一方の利用となります。

▶**問い合わせ** 同課子ども未来担当(内線 262)

つどいの広場をご利用ください

市では、おおむね3歳未満のお子さんとその保護者が自由に遊び、他の親子と交流できる施設として、つどいの広場を開設しています。

つどいの広場には、子育て経験者や保育士などの資格を有したスタッフが常駐しており、子育てに関する相談を随時受け付けています。事前予約や申し込みの必要はありませんので、ぜひ遊びにきてください。

▶**つどいの広場**

| 名称 | 場所 | 開設日時 | 電話 |
|---------------|-----------------------------|-------------------------|----------|
| つどいの広場 はすのこ | 本丸5-10 (児童センター内) | 毎週火・木・土曜日 午前10時～午後3時 | 553-2108 |
| つどいの広場 ひがし | 長野2-26-8 (東学童保育室) | 毎週月・水・金曜日 午前9時～午後2時 | 556-5231 |
| つどいの広場 さくら | 長野1880 (さくら学童保育室) | 毎週月・水・金曜日 午前9時～午後2時 | 552-0556 |
| つどいの広場 みなみかわら | 南河原2611-1 (南河原老人福祉センター隣) | 毎週月・水・金曜日 午前9時～午後2時 | 557-0977 |
| つどいの広場 さきたま | 埼玉4602 (埼玉学童保育室) | 毎週火・水・木曜日 午前9時～午後2時 | 559-2500 |

※祝日の場合はお休みとなります。

次のつどいの広場については、主に小学校春休み期間中(3月23日～4月11日)、場所および日時が変更となりますので、ご注意ください。

【変更となるつどいの広場】

①つどいの広場 ひがし⇒「つどいの広場 はすのこ」に変更となり、毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時に実施します。

②つどいの広場 さくら⇒「つどいの広場 みなみかわら」に変更となり、毎週火・木・土曜日の午前9時～午後2時に実施します。

▶**問い合わせ** 子ども未来課子ども未来担当(内線 262)

新たな地域型保育事業所(小規模保育)の開設に伴う 入所受け付けを開始します

平成29年4月開設地域型保育事業所

| 名称 | 所在地 | 電話番号(連携施設) |
|------------|--------|-----------------|
| こどものみらい保育園 | 行田9-25 | 557-2943(行田保育園) |



こどものみらい保育園イメージ

▶**入所日** 4月1日(土)

▶**対象** 保護者の就労などにより保育所などでの保育の必要性がある乳幼児(満6カ月～満2歳)
※満6カ月とは入所希望月(4月1日)時点で誕生日から6カ月以上経過している場合のことをいいます。

▶**定員** 19人

▶**その他**

・満3歳児以降の継続優先受け入れ先は、行田保育園(荒木4961)となります。

・申請書などを審査の上、保育を必要とする方からの入所決定となります。

・利用に当たっては、市から保育の必要性の認定を受ける必要があります。

・事前に行田保育園へ相談をし、見学を行ってください。

・平成29年4月からの新規申請中で、保育所などの入所が保留となり、新たに申し込みを希望する方は、子ども未来課へご相談ください。

・平成29年4月からの保育所などの入所がすでに決定している方、または現在保育所などを利用し4月以降も継続利用が決定している方で、転園を希望する方は子ども未来課へご相談ください。

▶**申し込み** 子ども未来課で配布する申請書類に必要事項を記入の上、3月15日(水)午後5時まで同課へ提出してください。

▶**問い合わせ** 申請相談については同課保育担当(内線 263)、保育方針・見学については行田保育園☎557-2943

臨時職員を募集します

▶**期間** 3月27日(月)～6月23日(金)

▶**時間** 午前8時30分～午後5時(休憩1時間)

▶**勤務日** 月～金曜日(週5日)

▶**業務内容** 臨時福祉給付金支給事業に関する申請受け付け、書類審査、振り込みデータ入力など

▶**資格** エクセル、ワード操作のできる方

▶**時給** 860円

▶**募集人数** 3人

▶**申し込み** 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、3月16日(休)までに人事課へ持参してください。書類選考および面接の上、採用を決定します。

▶**問い合わせ** 同課人事給与担当(内線 208)

臨時福祉給付金(経済対策分)を支給します

消費税率の引き上げによる低所得者の経済的負担を緩和するために「臨時福祉給付金(経済対策分)」を支給します。3月下旬に、支給対象と思われる方に申請に関する書類を郵送しますので、該当する方は忘れずに申請してください。

▶**対象** 平成28年1月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されており、平成28年度の市民税(均等割)が課税されない方
ただし次の場合は、対象になりません。

・市民税が課税される方に扶養されている場合

・生活保護を受けている場合

▶**支給額** 支給対象者1人につき15,000円

▶**受付期間** 3月31日(金)～10月2日(月)

▶**申請先** 福祉課

▶**その他**

・受付期間以外の申請はできません。

・支給には要件があるため、申請しても対象とならない場合があります。

・平成28年1月1日現在、本市に住民登録をしていない方は申請できません。平成28年1月1日に住んでいた市区町村に問い合わせください。

▶**問い合わせ**

給付金制度については厚生労働省専用ダイヤル☎0570-037-192

申請方法については同課臨時福祉給付金担当(内線 458)

給付金を装った詐欺にご注意ください

「臨時福祉給付金」を悪用した振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。

市役所や厚生労働省の職員などをかたった不審な電話がかかってきたり、郵便が届いたりした場合は市役所や行田警察署、警察相談専用電話「#9110」へ連絡してください。

携帯電話やスマートフォンと上手に関わりましょう

市教育委員会では、昨年度行田市小中学校生徒指導強化推進委員会、行田地区学校警察連絡協議会、行田市PTA連合会、行田市校長会・行田市教頭会と協力し、「行田版 ケイタイ・スマホ 家庭の約束」を策定しました。その後、各家庭で携帯電話やスマートフォンの使用方法について話し合ってもらい、家庭での約束づくりに取り組んでもらいました。その結果、約束を作った家庭が大きく増加しました。

今後も「行田版 ケイタイ・スマホ 家庭の約束」を参考に、携帯電話やスマートフォンと上手に関わり方をしていきたいと思います。

行田版 ケイタイ・スマホ 家庭の約束

行田市小中学校生徒指導強化推進委員会
行田地区学校警察連絡協議会
行田市PTA連合会
行田市校長会・行田市教頭会
行田市教育委員会

時間の管理

- ・午後9時以降は使用しません
- ・学習中や食事中は使用しません
- ・（テスト期間中は使用しません）
- ・（宿題や家庭学習を終えてから使用します）

場所の管理

- ・使わない時は保護者の見える所に保管します
- ・学校には持っていきません
- ・（保護者や家族のいる所で使用します）
- ・（公共の場では使用しません）

家庭の約束

- ・約束が守れなかったら（・時間制限等）をします

被害者にならないために

- ・困った時は必ず相談します
- ・フィルタリング、パスワードは保護者が管理します
- ・（知らない番号やメルアドには関わりません）
- ・（迷惑メールや不審なサイトは開きません）

加害者にならないために

- ・他人の悪口は書きません
- ・個人情報や写真を公開しません
- ・（相手のことを考えて、メールをします）
- ・（チェーンメールはしません）

▶問い合わせ 学校教育課学校教育改革・指導担当 ☎556-8316

平成29年度埼玉県ワンナイトステイ事業(ホームステイ) 新規受け入れ家庭を募集しています

県では、国際交流・国際理解の場を提供するとともに、日本語国際センターの研修参加者に対し日本人の生活や習慣、考え方などに接する機会を提供するためワンナイトステイ事業(ホームステイ)を実施しています。

▶受入期間 1泊2日(土・日曜日)

※1回につき1人の受け入れ

▶受入条件

- ①宿泊用に個室を用意できること
 - ②宗教上の理由による食事の制限、動物、お祈りなどについて理解があること
 - ③原則として家族が2人以上いること
- ※単身世帯の場合は、友人などを招くなどして対応してください。

▶謝礼 1泊につき5,000円

▶その他

- ・5月～平成30年2月の実施(計7回)のうち、都合の付く日程での受け入れとなります。なお、

受け入れの際は日本語国際センター(さいたま市浦和区北浦和5-6-36)で対面していただきます。

- ・研修参加者の交通費や外食時の食事代などは本人が負担します。
- ・研修参加者はホームステイ先における事故や病気などに備えるため、傷害保険に加入しています。
- ・その他、詳細は県ホームページで確認することができます。

▶申し込み 地域づくり支援課で配布している①埼玉県ワンナイトステイ事業受入家庭登録申込書兼紹介書②平成29年度受入希望プログラム(いずれも市ホームページからダウンロード可)に記入の上、持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 地域づくり支援課【Eメール】chiikizukuri@city.gyoda.lg.jp

▶問い合わせ 同課協働推進担当(内線253)または県国際課 ☎048-830-2714

介護者教室を開催します

高齢者が在宅で安心して暮らしていけるよう、介護の知識やコツなどを学ぶ教室を開催します。

| 日時 | 場所 | 内容 | 定員 | 申し込み・問い合わせ |
|---------------------------|-------|---|-----|--------------------------------------|
| 3月15日(休) 午前10時～11時30分 | 太井公民館 | 「腰痛予防教室」 介護をしている方、腰痛に悩まされていませんか。腰痛は日頃からの予防が大切です。理学療法士と腰痛予防体操や腰痛になりにくい介護のやり方について学びます。 | 20人 | 3月10日(金)までに地域包括支援センター壮幸会 ☎552-1123 |
| 3月28日(火) 午後1時30分～3時30分 | 埼玉公民館 | 「楽ちん介護Part7 栄養編(季節を楽しむ えんげ食)」 誤嚥やむせこみを防ぐための「えんげ食」。安全に飲み込めるだけでなく、おいしく季節を感じられるような食事を試食を交えながら栄養士から学びます。 | 20人 | 3月21日(火)までに地域包括支援センターふあみいゆ ☎558-0088 |

▶対象 現に介護をしている方、介護に関心のある方

▶参加費 無料

▶持ち物 筆記用具 ※「楽ちん介護Part7 栄養編(季節を楽しむ えんげ食)」に参加する方はエプロンと三角巾もお持ちください。

▶この記事に関する問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

オレンジカフェ行田 ～認知症に関わる方(本人、家族、支援者など)の集い～

認知症の方や家族、地域の方、医療介護の専門職、ボランティアなどどなたでも気軽に参加できる集いの場所です。みんなで楽しい時間を過ごしませんか。

▶対象 市内在住の認知症の方やその家族、地域の方、専門職の方など

▶参加費 100円

▶その他 事前申し込みは不要です。

▶問い合わせ 地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611

▶記事に関する問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

▶日時 3月22日(休)午前10時～11時30分

▶場所 ウエルカフェ(佐間1-5-5ウエルシア薬局佐間店内)

身体測定&からだバランス体験講座 ～フィットネスクラブ連携ドライアル事業～

フィットネスクラブの協力により開催される「身体測定&からだバランス体験講座」です。体組成計を使って体力年齢などを測定したり、健康づくりや体力づくりのためのポイントを教わったりすることができます。

フィットネスクラブ一覧

| 施設名 | スポーツフィールド行田 | コナミスポーツクラブ行田 |
|------|--|--|
| 所在地 | 緑町8-8 | 持田1-4-56 |
| 電話 | ☎553-1666 | ☎555-3541 |
| 日時 | <全3日間> 1日目は次の①～④の中から希望する日を選択 2日目および3日目は同月中の希望する日に参加できます。 ①4月1日(土)午後7時～7時50分 ②4月2日(日)午後1時30分～2時20分 ③4月5日(休)午前10時10分～11時 ④4月6日(休)午後1時30分～2時20分 | 次の①～③の講座の中から希望する講座を選択 講座①: 3月21日(火) 午後7時～8時30分 講座②: 3月23日(木) 午後1時15分～2時30分 講座③: 3月28日(火) 午前11時15分～午後1時 |
| 講座内容 | 1日目: からだ測定、施設利用 2日目および3日目: 軽運動、筋力アップ、ヨガ、プールなど | 講座①「ボディバランス45」 ・筋力、柔軟性、バランスの向上 講座②「ボディバランス30」 ・筋力、柔軟性、バランスの向上 講座③「ステップアップ・ロコモフィット」(シニア向け) ・足腰トレーニングや生活習慣病予防 |
| 定員 | 20人(先着順) ※①～④各5人まで | 15人(先着順) ※各講座5人まで |
| 申し込み | 3月18日(土)午前10時から直接または電話で当該施設 | 3月16日(木)午前10時から直接または電話で当該施設 |

▶対象 市内在住の20歳以上の方で、医師らから運動制限を受けていない方

▶参加費 無料

▶その他 一施設につき一度のみの利用となります。講座内容は、参加者や施設などの状況により変更の場合あり。

▶問い合わせ 当該施設または保健センター ☎553-0053

ご利用ください 奨学資金

市では、経済的に困窮する家庭の高校生に学資金の一部を奨学資金として支給します。

- ▶申請期間 4月3日(月)～25日(火)
- ▶対象 次に掲げる要件に全て該当する方
 - ・市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方
 - ・正規の修学年限の勉学に耐えられる方
 - ・修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方
 - ・同種の奨学資金を受けていない方
- ▶給与金額 月額10,000円
- ▶願書に添付する書類
 - ・奨学生願書
 - ・奨学生調書(前学年のもの)
 - ・在学証明書(平成29年4月1日以降のもの)
 - ・収入のある同居の家族全員分の平成28年分源泉徴収票または確定申告書、平成29年度市県民税申告書の控え(コピー可)のいずれか1つ
 - ・住民票謄本
 - ・同意書
- ▶その他 受給者は、奨学生選考委員会で選考します。
- ▶申し込み・問い合わせ 教育総務課総務担当 ☎556-8311

新たなおみ処理施設整備事業についての説明会を開催します

鴻巣行田北本環境資源組合で進めている新たなおみ処理施設整備事業の概要について、次のとおり説明会を開催します。

- ▶日時 3月18日(土)午前10時(午前9時30分から受け付け)
- ▶場所 クレアこうのす大会議室A・B(鴻巣市中央29-1)
- ▶その他 事前申し込みは不要です。
- ▶問い合わせ 同組合 ☎501-6708

今月の納税

国民健康保険税 9期
 介護保険料 9期
 後期高齢者医療保険料 9期

納期限 3月31日(金)

市税の納付には、「安心！ 確実！ 便利！」な口座振替をご利用ください。

各種相談 (3月15日～4月14日)

| 相談 | 場所 | 期日 | 時間 | 問い合わせ | |
|-------------------|--------------------|---|------------------------------|-----------------------------------|-----------------|
| 法律(予約制) | 産業文化会館2階会議室 | 3月28日(火) | ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日) | 午前9時20分～正午 | 地域づくり支援課(内線252) |
| | | 4月13日(木) | | 午後1時40分～4時20分 | |
| 消費生活多重債務 | 市役所 | 毎週月～金曜日(祝日を除く) | 午前9時30分～午後3時30分 | 消費生活センター(内線495) | |
| 結婚 | VIVAぎょうだ | 4月2日(日) | 午前10時～正午 | NPO法人行田結婚支援センター ☎090-2416-9692 | |
| 不動産 | 市役所 | 3月15日(火) | 午前9時～正午 | 公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900 | |
| 相続、遺言、離婚、日常生活の困り事 | VIVAぎょうだ | 4月14日(金)※予約制 | 午後1時～5時(受け付けは午後4時まで) | 埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702 | |
| 夫婦関係・DVなど(予約制) | VIVAぎょうだ | 毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。 | 午後1時～4時(電話相談は午後1時～2時) | VIVAぎょうだ ☎556-9301 | |
| 認知症(予約制) | 産業文化会館2階会議室 | 3月22日(火) ※40歳以上で認知症に対して不安を持っている方またはその家族が対象 ※3月17日(金)までに予約が必要です。 | 午後2時～3時30分 | 高齢者福祉課(内線278) | |
| 内職 | 市役所 | 毎週月～金曜日(祝日を除く) | 午前9時～午後5時 | 商工観光課(内線383) | |
| 人権 | VIVAぎょうだ | 4月12日(水) | 午後1時30分～3時30分 | 人権推進課(内線221) | |
| 税務(予約制) | 関東信越税理士会行田支部(市役所前) | 毎週水曜日(祝日を除く) ※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分 | 午後1時～4時 | 関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411 | |
| 水道料金の休日納付 | 水道庁舎(前谷) | 3月26日(日) | 午前8時30分～正午 | 水道課 ☎553-0131 | |
| 水道料金の夜間納付 | 水道庁舎(前谷) | 3月21日(火)、4月11日(火) | 午後5時15分～7時 | | |

放射線量の測定値
 ・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル
 2月12日(日) 午前9時 0.07マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.06マイクロシーベルト(晴れ)

春の火災予防運動を実施します

3月1日(火)から7日(火)までは、春の火災予防運動期間です。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、財産の損失を防ぐことを目的に実施しています。

平成28年度全国統一防火標語
「消しましょう その火その時 その場所で」

住宅防火 いのちを守る7つのポイント
 【3つの習慣・4つの対策】

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



▶問い合わせ
 消防本部予防課
 ☎550-2121

市、県および(一社)埼玉県環境産業振興協会が共同で堤根地内の廃タイヤなどを撤去しました

平成7年ごろから、中古タイヤ販売業者が、堤根地内の自己所有地に廃タイヤ(約7,000本)および廃自動車(2台)などの廃棄物を野積みし、その後、当該業者が死亡したため、廃タイヤなどが放置されていました。大量の廃タイヤが積まれていたことから、火災発生危険性がある他、蚊が大量に発生するなど、周辺住民の生活環境に支障がありました。

そのため、市、県および(一社)埼玉県環境産業振興協会が共同で、「さいたま環境整備事業推進積立金(通称:けやき積立金)」を活用し、このたび廃タイヤなどを撤去しました。



廃タイヤなど撤去前



廃タイヤなど撤去後

▶問い合わせ 環境課 ☎556-9530

▼問い合わせ
 ☎556-9530
 環境課環境業務担当

さしあげます

▷ポリタンク ▷机(書斎用) ▷加湿器 ▷額縁など ▷ジュニアシート(4歳～小学生) ▷学習机(木製・椅子なし) ▷学習机(木製・椅子あり・女の子向け) ▷石油ファンヒーター ▷炊飯器(5.5合) ▷リクライニングソファー(1人掛け用)

ゆずってください

▷液晶テレビ ▷パソコン ▷車椅子 ▷大人用自転車 ▷子ども用自転車(12インチぐらい) ▷大人用三輪車 ▷子ども用三輪車 ▷工業用ミシン ▷家庭用ミシン(足踏み式) ▷家庭用ミシン(卓上用) ▷人台(着付け用)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。
 なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、「ご連絡ください」。

不用品情報(無料)

保健師・歯科衛生士の登録をしませんか

市では、市民の皆さんの健康づくり事業に従事する保健師・歯科衛生士を募集します。登録された方の中から必要に応じ面接を行い、従事する業務を決定します。なお、賃金、時間などは業務内容によって異なります。

申し込み 保健センターに電話連絡の上、履歴書(写真貼付)と保健師または歯科衛生士免許の写しを持参してください。



HIVの検査を受けましょう

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団では、次の日程で、無料のHIV即日検査を実施します。検査は採血のみで、約1時間で結果が分かります。

日時 3月19日(日)午後0時30分～3時
場所 L・フォルテ(深谷市男女共同参画推進センター)ハナミズキ(深谷市上柴町西4-2-14キララ上柴内)
定員 100人(先着順)
費用 無料
注意 この即日検査により、確認検査が必要となった場合は、結果報告に約1週間かかります。感染の可能性がある日から3カ月以上経過してからの検査をお勧めします。
その他 予約は不要です。検査は匿名で行われます。
問い合わせ 同事業団 ☎0493-81-6729



犬の登録・集合狂犬病予防注射はお済みですか

生後91日以上経過した犬は登録をし、狂犬病予防注射を毎年受けさせることが法律で義務付けられています。登録をしていない方は、登録と狂犬病予防注射を済ませましょう(故意に登録や注射をしない場合は、罰則が適用されることがあります)。

なお、登録済みの場合は、予防注射の案内はがきを3月下旬に郵送しますので、必ず会場にお持ちください(はがきが届かない場合は保健センターへご連絡ください)。

日程

午前の部【午前9時30分～11時】

午後の部【午後1時30分～3時】

| 期 日 | 場 所 |
|----------|--------|
| 4月11日(火) | 下忍公民館 |
| 4月12日(水) | 須加公民館 |
| 4月13日(木) | 埼玉公民館 |
| 4月14日(金) | 星宮公民館 |
| 4月17日(月) | 南河原支所 |
| 4月18日(火) | 星河公民館 |
| 4月20日(木) | 北河原公民館 |
| 4月25日(火) | 荒木公民館 |
| 4月28日(金) | 持田公民館 |

| 期 日 | 場 所 |
|----------|----------|
| 4月5日(水) | 保健センター |
| 4月6日(木) | 忍・行田公民館 |
| 4月7日(金) | 太井公民館 |
| 4月19日(水) | 太田公民館 |
| 4月22日(土) | 保健センター |
| 4月27日(木) | 地域文化センター |



注 意 ・開始から30分ほどは混み合います。
 ・会場には飼犬に慣れた人が連れて来ててください。
 ・会場で起こった盗難・咬傷などの事件・事故などは、飼い主の責任となります。

費 用 【注 射 の み】 3,300円 (ワクチン代2,750円+済票代550円)

【登 録 の み】 3,000円

【注射と登録】 6,300円

※釣り銭のないようご協力をお願いします。

そ の 他 飼犬が死亡している場合は、死亡届を保健センターまたは各地域公民館へ提出してください。(予防接種会場でも受け付けます)



保 健 案 内

保健センター
 長野2-3-17
 TEL:553-0053
 FAX:555-2551



赤ちゃんクラス

4カ月児健診を受診する際に必要な受診票の配布、健診の受診方法、予防接種や育児に関する説明などを行います。

日 時 3月24日(金)午前10時30分～11時30分
 (午前10時から受け付け)
場 所 保健センター
対 象 平成29年1月生まれのお子さんとその保護者
 ※対象者には通知します。
そ の 他 申し込みは不要です。

10カ月児相談

日 時 3月16日(木)午前9時30分～正午
受付時間 午前9時30分～10時
場 所 保健センター
内 容 身体測定、幼児期を迎える準備の話(予防接種、栄養、育児、歯科保健など)、赤ちゃんとの遊びの紹介、運動発達・食事・育児などの相談
対 象 平成28年5月生まれのお子さんとその保護者
 ※対象者には通知します。
そ の 他 申し込みは不要です。

子どもの健康

乳幼児健診

健 診 名 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日 時 4月12日(水)午前10時30分～11時30分
 (午前10時15分から受け付け)
対 象 5～6カ月のお子さんとその保護者

離乳食教室(中期)(要申し込み)

日 時 4月13日(木)午前10時30分～11時30分
 (午前10時15分から受け付け)
対 象 7～8カ月のお子さんとその保護者

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療

| 期 日 | 医療機関名 | 期 日 | 医療機関名 |
|----------|-------------|---------|-------------|
| 3月19日(日) | 清幸会行田中央総合病院 | 4月2日(日) | 壮幸会行田総合病院 |
| 3月20日(月) | 壮幸会行田総合病院 | 4月9日(日) | 清幸会行田中央総合病院 |
| 3月26日(日) | 壮幸会行田総合病院 | | |

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
 ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
 【日曜日、祝日】午前7時～翌日午前7時
- ◇埼玉県大人の救急電話相談「#7000」
- ・県内どこからでも「#7000」をプッシュし、音声ガイダンスに従ってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【月～土曜日】午後6時30分～10時30分
 【日曜日、祝日】午前9時～午後10時30分

在宅医療窓口

- ◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
- ・在宅医療支援センター ☎553-2060
- ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日 時 3月24日(金)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター
対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいるなど、心に悩みのある方
そ の 他 随時、電話での相談も受け付けます。

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

| イベント名 | 日時 | 内容 | 対象 | 協力団体など | 場所 |
|----------------|--|--------------------|------------|----------------|--------------------|
| ボランティアによるおはなし会 | 3月19日(日)午後2時 | 絵本や紙芝居など | 幼児・小学生 | おしゃべりインコの会 | 図書館 おはなしの へや |
| | 3月25日(土)午前11時 | | | おはなしタンパリン | |
| | 4月1日(土)午後2時 | | | おはなしの会 | |
| | 4月8日(土)午後2時 | | | おはなしポケット | |
| とことこおはなし会 | 3月15日(水)、4月12日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施 | 絵本、手遊び、パネルシアターなど | 0歳～3歳児ぐらい | 図書館職員が実施 | 図書館 おはなしの へや |
| てくてくおはなし会 | 4月2日(日) 午前11時～11時30分 | 絵本や紙芝居など | 4歳児ぐらい～小学生 | 図書館職員が実施 | |
| 英語のおはなし会 | 4月9日(日)午前11時 | 英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ | 幼児・小学生 | ハートイングリッシュスクール | |
| 子ども映画会 | 3月18日(土)午後2時 | げんきげんきノントン～がんばるもん～ | | 図書館職員が実施 | |

| | | | | | |
|-----------|-----------------|--|--------------------------|----------|--------------|
| 図書館シネマ倶楽部 | 3月26日(日)午後1時30分 | 最高の人生のつくり方(洋画:94分) 出演:マイケル・ダグラス、ダイアン・キートン他 | 大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます | 図書館職員が実施 | 「みらい」2階映像ホール |
|-----------|-----------------|--|--------------------------|----------|--------------|

| | | | | | |
|---------|------------------------------------|-----------------------------|--|-------------------|----------------------|
| ブックスタート | 3月15日(水)・22日(水)・29日(水) 午前10時～正午 | 絵本の読み聞かせ、育児のアドバイス、絵本セットの手渡し | 平成28年4月1日～11月30日生まれのお子さんとその保護者 ※母子健康手帳を必ずお持ちください。 | NPO法人 子育てネット行田 | 図書館 ミーティン グルーム |
|---------|------------------------------------|-----------------------------|--|-------------------|----------------------|

お求めください 市史編さん刊行図書

市では、行田市史編さん事業の刊行図書を有償頒布しています。現時点での最新刊は、行田市史普及版『行田の歴史』です。原始・古代から現代に至る行田市域の歴史を、最新の成果を取り入れてまとめています。全ページオールカラーで写真や図も多く、見やすく分かりやすい内容となっています。ぜひご購入ください。

- ▶頒布場所 文化財保護課、郷土博物館、市政情報コーナー
- ▶頒布価格 1,500円
- ▶その他の行田市史編さん事業の刊行図書一覧



行田市史普及版『行田の歴史』

| 書名 | 頒布価格 | 内容 |
|--------|--------|--|
| 続巻 | 3,000円 | 昭和20年8月15日～平成13年3月の行田市の歴史を詳述。この間の基本資料226点、写真175点、図表52点を掲載。また、1,200項目に及び詳細な年表付き。 |
| 古代中世 | 3,500円 | 古墳時代から戦国時代までの古文書や記録類、板碑などの金石文を翻刻掲載。別冊で「成田記」を完全翻刻。 |
| 近世1 | 3,000円 | 「戊辰戦争から廃藩置県へ」、「明治前期の行田」、「明治中後期の行田」の3章構成とし、幕末(慶応4年)から明治45年までの行田市域の歴史に関する資料342点を掲載。付録として明治6年に忍城が解体・売却された際に作成された忍城郭建物取調の図面(活字版)を収録。 |
| 近世2 | 3,500円 | 文政6年の三方領知替えによる松平家の忍城入城から慶応3年の大政奉還までの古文書・記録類を翻刻掲載。別冊にて松平家臣団の分限帳を完全翻刻。 |
| 近代1 | 3,000円 | 慶応3年の大政奉還から明治時代終了までの文書・記録・新聞記事などを翻刻掲載。忍城郭建物絵図面を収録。 |
| 近代2 | 3,000円 | 大正デモクラシーや関東大震災、昭和恐慌、太平洋戦争をはじめ、大正元年から昭和20年8月までの約35年間の政治、経済、社会、教育に関する基本資料621点を翻刻・掲載。付録として昭和3年に当時の忍町が刊行した町政要覧と町絵図を収録。 |
| 民俗資料集1 | 1,500円 | 忍・行田・長野・佐間・星河・星宮・下忍・太井地区の社会生活、衣食住、年中行事、人生儀礼、信仰と芸能、交通・交易、生産・生業についての調査記録をまとめたもの。文中に写真171点を掲載し収録地域の人々の暮らしを分かりやすく説明。 |
| 民俗資料集2 | 1,500円 | 北河原・須加・南河原・荒木・太田・埼玉地区の衣食住や年中行事などの民俗調査の成果や足袋産業の調査結果を掲載。 |
| 行田の民俗 | 2,500円 | 民俗資料集1・2での調査成果と、その後の調査成果を基に、市内の人々の暮らしの様子とその移り変わりを、社会生活、衣食住、年中行事、人生儀礼、信仰と芸能、交通・交易、生産・生業などの各方面から分かりやすくまとめた説明。 |

▶問い合わせ 文化財保護課文化財保護担当 ☎ 553-3581

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 3月6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)・31日(金)、4月3日(月)・10日(月)
※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・ホルケウ英雄伝 上 この国のいと小さき者 山浦玄嗣/著
- ・別れの川 稲葉稔/著
- ・インスタント・ジャーニー 田丸雅智/著
- ・とらさんおねがいおきないで プリッタ・テッケントラップ/作・絵、木坂涼/訳
- ・日曜日の小さな大ぼうけん 愛川美也/作、みやざきあけ美/絵
- ・きょうはやきにく たべもののおはなし・やきにくいとうみく/作、小泉み子/絵

新着DVD・新着CD

- <DVD>
- ・バケモノの子
 - ・ズートピア
 - ・さらばあぶない刑事
- <CD>
- ・縁 (GReeeeN)
 - ・「道」(坂本冬美)
 - ・YELLOW DANCER (星野源)

誕生日は図書館へ～バースデーカードをもらおう!～

誕生日の記念に図書館で撮った写真をカードに貼ってプレゼントします。すてきなバースデーカードで成長の記録を大切に残してみませんか。※希望する方は利用カードを持参してください。お持ちでない方はその場でお作りできます。その際、身分証(保険証など、氏名・住所・生年月日)が分かるものをご提示ください。



市民リサイクル文庫

皆さんが読み終わって不要になった本を、読みたい方に提供する「市民リサイクル文庫」を期間限定で開設します。不要な本がありましたら、次の期間内に図書館にお持ちください。

- ▶期間 3月17日(金)～26日(日)
- ▶場所 図書館入口
- ▶その他 雑誌はご遠慮ください。期間終了後、残った本は図書館で処分します。

ドキドキ科学実験イベント～手のひらで水をつかんでみよう!～

ドキドキ科学実験イベントを開催します。テーマは「手のひらで水をつかんでみよう!」です。つかめなはずの水をどうやってつかむのかな。

- ▶日時 3月25日(土)午後1時30分～2時30分
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶対象 小学生
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶持ち物 ボウル(500ミリリットル以上入るもの)、スプーン、ふきん(手やボウルをふくもの)
- ▶申し込み 直接または電話で申し込みください。



「図書館シネマ倶楽部」振り替え上映のお知らせ

1月22日の上映会において、再生機器に不調が生じ中止しましたことをお詫びします。振り替え上映を行いますので、ぜひご参加ください。

- ▶日時 3月19日(日)午後1時30分上映開始(午後1時10分開場)
- ▶場所 「みらい」2階映像ホール
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶内容 「ローマの休日」
- ▶その他 申し込みは不要です。

移動図書館ってなんだろう

移動図書館は、図書を積んだ車で市内を巡回し、読書の機会を提供するものです。市では約5,000冊の図書を大型車に積み、市内小学校(対象:小学生)を、夏休み中は学童保育室(対象:学童保育室入所児童)および公民館を回っています。毎年5月の「図書館まつり」では移動図書館車の見学を行っています。



平成28年度行田市自主防災組織リーダー養成講習会

自主防災の大切さを再認識

1月21日に教育文化センターみらいで平成28年度行田市自主防災組織リーダー養成講習会が開催されました。

今年度は、岩手県陸前高田市出身の防災士・佐藤一男さんが東日本大震災で被災した経験や避難所運営の実態について講演。佐藤さんは自主防災組織による避難所運営について「行政に頼りすぎず、自分たちが運営する気持ちが大切」と話し、避難所の運営ルールづくりや子育て世帯、高齢者世帯への配慮など具体的な対策について説明しました。参加した自主防災組織のメンバーや自治会長は、時折うなずきながら真剣な表情で講演に耳を傾けていました。



第32回行田市合唱祭

歌 い継がれる「行田音頭」

1月22日、産業文化会館では、第32回行田市合唱祭が開催され、19団体がそれぞれ特色のあるコーラスを披露しました。

中盤のクライマックスとなったのが合同合唱の行田音頭。今回の合唱祭のために編曲された「混声合唱のための行田音頭」が発表され、さらに行田音頭の歌詞に出てくる足袋や昔の行田を偲ぶ貴重な映像が上映される中、会場全体でオリジナルの「行田音頭」を歌い上げました。行田の町を元気にするために創られたとするこの音頭を、会場の多くの人が大切に歌い継いでいきたいと感じたことでしょう。



第28回行田市なわとび大会

新 記録達成に向けて全力を尽くす

1月28日に第28回行田市なわとび大会が行田グリーンアリーナで開催されました。

市内の小学生407人が「二重とび」や「時間とび」、「長縄1分間とび」など全9種目に参加。大会に向け練習を重ねてきた子供たちは全力で競技に臨み、時間とび女子6年生の部では歴代新記録が達成されました。団体競技では、仲間同士で声を掛け合い、力を合わせて記録の更新を目指しました。



第7回行田市少年少女囲碁大会

棋 力の向上を目指して

2月4日、中央公民館で第7回行田市少年少女囲碁大会が開催されました。

今大会には市内外から86人の小・中学生が参加し、19路盤戦ノーハンデ戦、19路盤戦ハンデ戦棋力認定戦、13路盤戦に分かれて腕を競いました。初めて会う相手と互いの実力を確かめるように、昇段・昇級を目指して盤上で静かな戦いを繰り広げた小さな棋士たち。また、日本棋院所属プロ棋士の黒瀧正憲八段による指導碁、三村芳織三段による入門教室も行われ、参加者はプロのアドバイスに熱心に耳を傾けながら自らの棋力の向上を図っていました。



佐間天神社で文化財保護の消防訓練

文 化財を火災から守るために

1月28日、佐間にある天神社で文化財保護の消防訓練が行われ、地元自治会住民や消防団員ら約80人が参加しました。

これは、文化財を火災などから守ろうと「文化財防火デー」に合わせ実施されたものです。この日は、敷地内で枯れ草火災が発生し、強風のため社殿に燃え移りそうになったことを想定。近隣住民らは文化財持ち出し訓練や、消火器ならびにぬれシートを使った消火訓練を実施したことで、文化財を火災から守る大切さを再認識することができたようです。



税に関する絵はがきコンクール表彰式

絵 はがき制作を通じて高める税への関心

2月9日、商工センターホールで第1回税に関する絵はがきコンクール表彰式が行われました。

行田税務署管内の小学6年生の児童に絵はがき制作を通じて税についての関心を高めてもらおうと、公益社団法人行田法人会により初めて開催された同コンクール。市内からは北埼玉租税教育推進協議会長賞や行田市教育委員会教育長賞など5人が受賞し、表彰された皆さんはうれしそうな表情を浮かべていました。なお、受賞作品は3月10日から15日まで商工センターパブリックホールで展示されます。



ロウバイまつり

ロウバイの甘い香りを楽しむ

1月22日、古代蓮の里で(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団主催のロウバイまつりが開催されました。

これは、平成14年から園内に植樹されているロウバイを広く知ってもらおうと今回初めて行われたもの。古代蓮会館入館者にはロウバイの小枝がプレゼントされました。

園内北側に広がるロウバイの林を訪れた人たちは、ロウバイの甘い香りを楽しんだり、その黄色い可憐な花を写真に収めたりするなど、思い思いの時間を過ごしていました。





全国高等学校サッカー選手権大会で ベスト3に貢献

小澤亮祐さん(佐間・18歳)

高校サッカー部の頂点を決める全国高等学校サッカー選手権大会。その第95回大会に栃木県代表の佐野日本大学高等学校のメンバーとして出場し、見事ベスト3という輝かしい成績を収めた小澤亮祐さんを紹介します。

小澤さんは小学1年生の時、地元のサッカースポーツ少年団「行田サウスフェニックス」に入団。仲間とボールを追いかけたり、蹴ったりすることが楽しくて一気にサッカーに夢中になっていきました。その後、中学、高校へ進学してもその情熱は変わらず、放課後のチーム練習が終わった後も毎日遅くまで自主練習に励みました。チーム内でも確かな実力をつけていった小澤さんですが、高校3年生の6月の関東高校サッカー大会を前にして右脚のすねにけがを負い、レギュラーメンバーを外れる



ことに。「試合に出られない悔しさを味わいました。しかし、ピッチの外から応援する中で、これまで仲間たちが同じ悔しさを抱えながら自分を応援してくれていたことを実感し、感謝の気持ちが強くなりました」と振り返ります。昨年の第95回全国高等学校サッカー選手権大会栃木大会で優勝を果たし、舞台は全国大会へと移りました。シュートを打つたびに歓声が鳴り響くスタジアム。全国大会の独特な雰囲気、圧倒的な初戦は緊張して思うように足が動かなかったそうですが、2回戦以降は的確なパスを出したり、PK戦で確実にゴールを決めたりするなど、チームの勝利に貢献しました。「残念ながら準決勝の試合で負けてしまいました。いつもどおりのプレーができ、力を出し切れたので後悔はありません」とすがすがしい表情を見せます。

春からは大学進学が決まっているという小澤さんは「大学でもサッカーは続けたい。体育の先生になるために教員免許を取得したい。自分を人間的にも成長させてくれたサッカーの経験を生かして、子供たちにあいさつや礼儀など、人として大切なことを伝えたい」と語ります。華麗なプレーで多くの高校サッカーファンを沸かせたサッカー少年は、次の目標に向かって新たなフィールドに駆け出しました。

はじめまして



平成28年5月生まれのお子さんを募集します

○3月1日(水)～31日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、4月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★平成28年3月生まれのおともだち★★★



為ヶ井 一翔ちゃん(埼玉)
平成28年3月8日生まれ
父・大祐さん 母・奈美さん
「お姉と仲良く
元気に育ってね♡」



秋池 涼那ちゃん(宋町)
平成28年3月7日生まれ
父・怜さん 母・佳菜さん
「涼那のおかげで毎日幸せ♡」



大石 結椰ちゃん(宋町)
平成28年3月7日生まれ
父・正人さん 母・江里子さん
「いつも素敵なお顔でいてね♡」



田代 明未ちゃん(谷郷)
平成28年3月24日生まれ
父・直也さん 母・綾子さん
「やっぱかわいいが
止まらない♡」



丸山 茜ちゃん(向町)
平成28年3月9日生まれ
父・靖雄さん 母・祐子さん
「我が家のスマイル天使♡」



香山 弥紗ちゃん(旭町)
平成28年3月7日生まれ
父・翔さん 母・英美子さん
「たくさん思い出してね♡」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

有限会社中屋酒店

独自の取り組みで伝える酒の魅力



会社プロフィール

代表取締役 **半田 武久**
【事業内容】酒小売業
【住所】富士見町2-35-5

昭和4年に創業した有限会社中屋酒店は、清酒、本格焼酎、和リキールなど全国の地酒を中心に取り扱う酒専門店です。
店内には約300銘柄が並び、中でも蔵元と直接契約を結ぶ特約店制度によって、量販店や近隣の小売店には流通していない地酒を数多くそろえています。店長の半田昌大さんは「蔵元がこだわりを込めて造ったお酒の魅力を伝えるために取引の際には必ず酒蔵を訪ねています。製造の現場はもちろん、訪れた地の酒屋や飲食店も訪ね、お酒が一番引き立つ飲み方を教わって、お客さまに伝えていきます」と話してくれました。販売の際には、酒の特性や飲むのに適した温度帯、相性の良い料理などおいしく味わうためのアドバイスをしています。そんな真摯な姿勢が認められ、蔵元からは特約店の中でも数店しか扱えない限定酒を任せられるまでになり、半田さんの厳選した酒を求めて県外からも客が来店するなど厚い信頼を得ています。

また、より多くの人に地酒に親しんでもらうための普及活動にも力を入れています。その一環として、蔵元を招いた「酒の会」を地元飲食店で開催。参加者に数種類の酒とそれらに合わせた料理を楽しんでもらいながら、飲んだことのない銘柄に出会うきっかけづくりをしています。他にも料理研究家と組んで料理と酒の新しい組み合わせを提案したり、初心者でも安心して手にとれるような店内の商品一本一本に手書きの説明を添えたりとさまざまな工夫を凝らしています。
今後について半田さんは「これからも厳選した魅力ある品をそろえ充実させていきたい。そして、地元に住むお酒を嗜まない人にも興味をもってもらえるような新たな機会を提案していきたいです」と力強く話してくれました。一杯の酒に込められた造り手の思いを届けるために、これからも同社の奮闘は続きます。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

俳句

- | | | | |
|-----------------|-------|----------------|-------|
| 富士見町 | おおば水杜 | 谷郷 | 山内ふく子 |
| 子を産むは女のいくさ鑑餅 | | 荒木 | 藤田 明枝 |
| 本丸 | 中村 宣子 | 須加 | 須加かつ江 |
| ゴッホの黄ユトリロの白風光る | | 筆運ぶ三感四温感じつつ | |
| 荒木 | 小林 康男 | 持田 | 伊藤 洋子 |
| 声明に目覚む太子や梅真白 | | 空屋にも人の声ありお元日 | |
| 須加 | 天沼 広吉 | 谷郷 | 馬場 勇 |
| 漢方に頼る他なし老いの冬 | | 大寒を吹き飛ばしたる稀勢の里 | |
| 南河原 | 今村 文女 | 富士見町 | 鈴木スイ子 |
| 晩学の辞書とルーペと冬日向 | | 喪心には、笑みかける初日かな | |
| 矢場 | 高田みつ子 | 富士見町 | 森 節子 |
| 菰巻の張り枝太き男松 | | 枝先にぼつと一輪梅の花 | |
| 棚田町 | 春田 枕流 | 持田 | 二瓶 弘子 |
| ちらちらと雪ちらちらと虚空より | | 離れ住む子の方角を恵方とす | |
| 荒木 | 手島 一海 | 荒木 | 森田 静 |
| 摘むにはちと早過ぎる路の臺 | | 風凪ぎて梅の香つ、む野の小路 | |
| 長野 | 石川 順一 | 持田 | 小倉 繁三 |
| 初詣神もおどろく電子マネー | | 寒空や雀卓の顔みな優し | |
| 荒木 | 藤田 栄之 | (三沢 一水 監修) | |
| 渡船場の幟煽やか春の風 | | | |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

水城公園 桜ボンボリまつり

- ▶日時 4月1日(土)午前10時～午後3時
※雨天または強風の場合は、大茶会のみコミュニティセンターみずしろへ会場を変更します。
- ▶場所 水城公園市民広場
- ▶内容 行田大茶会(先着順・なくなり次第終了)、フリーマーケット、食品販売

フリーマーケット出展者を募集します

- ▶募集数 16区画(先着順)
- ▶出店料 1区画(3メートル×3メートル)1,000円

食品販売出展者を募集します

- ▶募集数 9店(先着順)
- ▶出店料 1店(間口4メートル×奥行き3メートル)2,000円

フリーマーケット、食品販売いずれも

- ▶応募方法 往復はがきの往信面に代表者住所、氏名、職業、電話番号、フリーマーケット出展者は出品内容を、

食品販売出展者は販売品を、返信宛名面に応募者の住所、氏名を明記の上、3月13日(月)(必着)までに申し込みください。【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会

▶その他

【フリーマーケット出展者】1グループまたは個人1区画のみとし、重複応募は無効とします。また、生物類、飲食物の出品および営利目的の参加は不可とします。

【食品販売出展者】1店舗1区画とし、重複応募は無効とします。また、販売物は飲食物(アルコール類の販売は禁止)のみとし、営業許可を受けてください。器具・機材などは出展者が用意してください。なお、出展場所は当日抽選で決定します。

- ▶問い合わせ 同協会(商工観光課内・内線389)



第23回 こどもフェスティバル

- ▶日時 3月26日(土)午前10時開演
- ▶場所 皇宮公民館ホール
- ▶内容 人形劇サークルぼっけによる「赤ずきんちゃん」ねずみのよめいり」の上演、行田おやこ劇場の子供たちによるステージ、手品など
- ▶参加無料
- ▶主催 こどもフェスティバル実行委員会
- ▶後援 行田市教育委員会
- ▶問い合わせ 行田おやこ劇場事務局 ☎090-3816-5374

忍町アートギャラリー

- ▶日時 3月24日(金)～30日(木)の各店舗の営業時間
- ▶場所 埼玉りそな銀行行田支店から半径500メートルほどのエリアにある店舗など
- ▶内容 地元作家のアート作品多数展示。牧積舎でワークショップ、24日にコミュニティセンターみずしろでオープンイベントを開催。
- ▶入場無料
- ▶問い合わせ 忍町アート化戦実行委員会野本 ☎090-7814-9615

忍川クリーンアップ作戦

- ▶日時 3月31日(金)午前10時～11時(雨天中止)
- ▶集合場所 大長寺忍川側あずまや付近
- ▶内容 栄橋から旭橋までの600メートルの間のごみを拾い、環境美化活動を行う
- ▶その他 汚れてもよい服装、長靴、運動靴などをご参加ください。軍手、タオル、ビニール袋を配布します。
- ▶問い合わせ 行田市民大学同窓会忍川環境を見守る会小林 ☎080-110951-3764

春のクリーン大作戦 およびキタミソウ観察会

- ▶日時 4月9日(日)午前10時開始
- ▶集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚9-13)
- ▶主催 星川の自然とキタミソウを守る会
- ▶その他 長靴などを履き汚れてもよい服装でご参加ください。ごみ袋と軍手は用意します。
- ▶問い合わせ 同会会長栗原 ☎557-0091

相談

子育て談話室「たんぽぽ」

- ▶日時 4月3日(月)午前10時～11時30分
- ▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
- ▶内容 子育て中の親同士で語らう、子育てワンポイントトーク「手遊び(あやとり)」
- ▶対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者※父親も歓迎
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶託児付き
- ▶参加費 100円
- ▶主催 行田市民生委員・児童委員連合会
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
- ▶申し込み・問い合わせ 4月2日(日)までに電話で同協議会 ☎557-5400

敷金(賃貸住宅)トラブル110番

- ▶日時 4月8日(土)・9日(日)午前10時～午後4時
- ▶内容 賃借人が賃貸住宅を退去する際の建物の原状回復費用に関するトラブルに関する相談
- ▶方法 電話による無料相談
- ▶相談電話番号 048-838

募集

- 1889(当日のみ通話可)
- ▶主催 埼玉弁護士会、埼玉司法書士会
- ▶問い合わせ 埼玉司法書士会事務局 ☎048-863-7861

自衛官等

幹部候補生

- ▶受付期間 3月1日(火)～5月5日(金)
- ▶応募資格 【一般】22歳以上26歳未満の方※修士課程修了(見込みを含む)の場合は28歳未満の方【歯科・薬剤科】専門の大学を卒業(見込みを含む)した方で20歳以上30歳未満の方※薬剤科の場合は28歳未満の方
- ▶試験日 【一般】5月13日(土)・14日(日)【歯科・薬剤科】5月13日(土)

予備自衛官

- ▶受付期間 4月7日(金)まで
- ▶応募資格 【一般】18歳以上34歳未満の方【技能】18歳以上で保有する技能に応じ53歳以上55歳未満の方
- ▶試験日 4月14日(金)～16日(日)

講座・教室

藍染め「ふくら足袋」づくり

- ▶日時 4月9日(日)①午前10時～正午②午後1時30分～3時30分
- ▶場所 牧積舎藍染体験工房(忍1-4-11)
- ▶内容 藍染布で足袋型ストラップを作ります。忍城のイラスト入

健診結果の見方学習会

- ▶日時 3月11日(土)午後2時～3時30分
- ▶場所 桜ヶ丘公民館
- ▶内容 健康診断の結果の見方や生かし方を学ぶ
- ▶講師 保健センター保健師
- ▶参加無料
- ▶問い合わせ 行田協立診療所柴田 ☎556-6755

第2回市民公開講座

- ▶日時 3月16日(木)午後2時～4時
- ▶場所 商工センター401研修室
- ▶演題 「町に潜む貧困と、私たちに出来ること」
- ▶講師 藤田孝典さん(『下流老人』著者、NPO法人ほっとプラス代表理事)
- ▶参加無料
- ▶問い合わせ 行田協立診療所柴田 ☎556-6755

広告

広告

硬式テニス教室

▼日時 3月25日～5月27日の毎週土曜日(全8回、予備日2回含む) 午前8時～9時30分
▼場所 富士見公園庭球場
▼対象 新小学1年生～6年生(その他の学年は要相談)
▼定員 20人程度(先着順)
▼参加費 3千円(コート代およびボール代) ※教室初日に徴収
▼服装 運動しやすい服装
▼その他 ラケットの貸し出しあり(数本)
▼主管 行田市テニス協会 ▼申・圃 横田 554-8164(月)～金曜日午後7時～9時

陸上運動教室

▼日時 毎月第1・第3日曜日の午前9時～11時 ※第1回は4月9日(日) ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼内容 走る跳ぶなどの陸上運動の基本を学ぶ
▼対象 小学生 ▼定員 50人
▼費用 [入会金] 1千円 [月額] 500円 ▼主催 行田市陸上競技協会 ▼圃 同協会 泉 555-0814

美と健康に太極拳教室

▼日時 4月4日～25日の毎週火曜日午前10時～11時30分 ▼場所 行田グリーンアリーナ 剣道場 ▼内容 台湾で一般的な鄭子37式太極拳を練習する ▼参加費 1回700円(月2千円) ※体験の場合は一回無料 ▼持ち物 底の薄い運動靴、バスタオルまたはヨガマット ▼その他 4月以降は毎週火曜日に開催予定 ▼申・圃 小峰 080-3256-3786

国民病であるB型肝炎 気どるよう治療する? B型肝炎の最新治療を学びましょう!

▼日時 4月2日(日)午後1時30分～4時30分(患者交流会は午前10時～正午) ▼場所 大宮ソニックシティ4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1-7-5) ▼内容 持田智さん(埼玉医科大学病院消化器内科・肝臓内科教授)による医療講演会、患者交流会 ▼参加無料 ▼申・圃 全国B型肝炎訴訟埼玉弁護団 048-862-0377

Above 英会話

▼日時 4月4日～6月27日の日曜日(月2回) 午後7時～9時および火曜日(月2回) 午後8時～9時20分 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 生きた英語を楽しく学ぶ ▼定員 10人 ▼受講料 月額1千円(高校生以下は無料) ▼申・圃 3月31日(金)までに電話またはEメールで新規 080-6703-0123 [Eメール] patch-adams0608above@ezweb.ne.jp

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

…申し込み・問い合わせ…

| | | | |
|--|--|---------------------------------------|--|
| | | | |
| 産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372 | 商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021 | 古代運會館 TEL.559-0770 FAX.559-0784 | 行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487 |

http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

古代運の里 「お客さま感謝デー」

▼期間 3月18日(土)～20日(月)
▼内容 ①行田市ゼリーフライの大使潮崎ひろのさんによるコンサート(19日(日)午後1時30分から) ②古代運の里売店内外でワンコインセール(100円)を開催 ③古代運會館入館者にホットコーヒーの無料サービス ④うどん店でうどんを注文した方にゆで卵1個をサービス ※サービス内容に変更の場合あり。 ▼その他 各施設とも営業時間は通常どおり

スプリングコンサート

▼日時 3月26日(日)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 「Memory」(映画「おくりびと」より)「ある晴れた日に」(蝶々夫人より)「アニーローリー」「情熱大陸」
▼出演 行田アンサンブル協会 ▼入場無料 ▼その他 チケットの配布はありません。直接会場へお越しください。

古代運の里 売店スタッフ

▼勤務時間 午前9時～午後4時30分 ※運の開花時期は早朝勤務有り ▼業務内容 売店接客業務(週3日程度のローテーション勤務) ▼応募資格 18歳以上で土・日曜日、祝日の勤務が可能の方 ▼募集人数 若干名 ▼時給 860円(試用期間の2カ月間は850円) ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申 履歴書(写真貼付)を3月18日(土)午後4時までに直接古代運會館

行田市観光案内所 臨時職員

▼勤務時間 午前9時～午後4時 ▼勤務場所 観光案内所(JR行田駅前) ▼業務内容 観光客への各所案内および施設の清掃など(週3～4日程度のローテーション勤務) ▼応募資格 土・日曜日、祝日の勤務が可能の方 ▼募集人数 若干名 ▼時給 860円(試用期間の2カ月間は850円) ※有給休暇制度あり ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申 履歴書(写真貼付)を3月19日(日)午後4時までに直接産業文化会館

行田市はにわの館 臨時職員

▼勤務時間 午前9時～午後4時30分 ▼業務内容 はにわ制作指導および案内、販売物品などの制作、粘土運搬などの軽作業(週2～3日程度のローテーション勤務) ▼応募資格 土・日曜日、祝日の勤務が可能の方 ▼募集人数 若干名 ▼時給 860円(試用期間の2カ月間は850円) ※有給休暇制度あり ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申 履歴書(写真貼付)を3月19日(日)午後4時までに直接産業文化会館

さんぶん絵画教室 卒業展覧会

▼日時 3月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後8時(19日は午後4時まで) ▼場所 商工センターパブリックホール ▼内容 産業文化会館で開催された絵画教室の生徒の卒業作品(油絵、水彩画)の展示 ▼入場無料

いきいき&わくわくエンジョイスーツクラブ会員

| クラブ名 | 日時 | 場所 | 内容 | 対象 | 定員 | 会費 | 申し込み・問い合わせ |
|----------|---------------------|-------------------|------------------------------------|-----------------------|------------------------|-----------|-------------------------------------|
| キッズダンス | 毎週木曜日 午後4時15分～5時15分 | [行田グリーンアリーナ] 剣道場他 | ヒップホップなどのダンスを行い、リズム感覚を養いながら体力向上を図る | 平成29年4月現在、小学1年生または2年生 | 【小学1年生】8人 【小学2年生】3人 | 月額 2,500円 | 3月16日(木)午後6時に直接行田グリーンアリーナ |
| ジュニアダンス | 毎週土曜日 午後4時30分～5時30分 | | | 平成29年4月現在、小学2～5年生 | 12人 | | |
| スイムキッズ | 毎週木曜日 午後4時～5時 | 市民プール | プールが苦手な児童の水慣れおよび基礎的な水泳指導 | 平成29年4月現在、小学1～3年生 | 15人 | | 3月23日(木)午後4時に直接市民プール2階会議室 ☎555-2455 |
| ウォーターキッズ | 毎週金曜日 午後4時～5時 | | | 11人 | | | |

▶その他 ・応募者多数の場合は申し込み時に抽選となります。
・「キッズダンス」と「ジュニアダンス」、「スイムキッズ」と「ウォーターキッズ」は重複して申し込むことはできません。
・1人につき1人分の申し込みのみとなります(権利の譲渡不可)。
・時間に遅れた方は抽選に参加できません。

広告

広告

行田 歴史系譜 276

歴史を語るこの「いっぴん」
博物館の収蔵庫から

12

忍藩主松平家家臣の当世具足

行田市郷土博物館所蔵

15世紀後半から始まる戦国時代は、合戦に用いる武器や武具に大きな変革をもたらしました。中でも甲冑は、戦闘の増加に伴う大量生産の必要から、製作技法の簡素化が進みました。一方で兜や胴、肩から上腕部を保護する袖に加えて、顔面を保護する面頬、二の腕を保護する籠手、太腿を保護する佩盾、膝頭から下を保護する臑当が付くようになりました。胴には蝶番が用いられて着脱しやすくなり、とじる紐の間隔も空けられるなど、機動性も向上しました。このように、製作の簡素化が進むとともに防御性や機動性が向上した甲冑のことを、江戸時代の人々は当世具足と呼びました。

写真の甲冑は松平家家臣伊藤家に伝来した当世具足です。甲冑の名前はそれぞれの製作



鉄板黒漆塗納戸糸素懸緘二枚胴具足

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

よれば、甲冑に餅や酒を供え、当主は麻袴を着用して脇差しを差し、杯を当主から順に使用人まで回すという祝い事を行っていました。戦場で着用する機会がなかったとしても、甲冑は武家の精神的な支柱の一つとなっていたのです。

技法や特徴などから命名します。この甲冑でまず目に付くのが、全体に黒漆が塗られていることです。兜や胴の素材には鉄板が用いられています。胴は横長の黒漆の鉄板を納戸色の紐で間隔を空けてつないでいます。この技法を素懸緘といえます。さらに、胴の左脇に蝶番があり前後に開くようになっています。この形式の胴を二枚胴といえます。これらの特徴をつなげて、この甲冑は「鉄板黒漆塗納戸糸素懸緘二枚胴具足」と命名されました。太平の世が続いた江戸時代にあつて、甲冑が実戦で用いられる機会はほとんどありませんでした。しかし、甲冑は武家のシンボルであり、伊藤家でも正月五日に具足鏡披を行っていました。天保8年(1837)の同年の年中行事を記録した「当家歳中行司」によれば、甲冑に餅や酒を供え、当主は麻袴を着用して脇差しを差し、杯を当主から順に使用人まで回すという祝い事を行っていました。戦場で着用する機会がなかったとしても、甲冑は武家の精神的な支柱の一つとなっていたのです。

特定非営利活動法人 行田結婚支援センター

平成19年12月に発足し、結婚を希望する人同士の出会いや交流をサポートしているのが特定非営利活動法人行田結婚支援センターです。

同法人は、定期相談や婚活イベント、小規模お見合いを中心とした結婚支援をしています。年3、4回開催される婚活イベントでは、街歩きや自分磨き講座などを盛り込み、参加者同士が打ち解けやすい内容を工夫。毎回50人近くの参加があり、多くのカップルが成立しているそうです。他にも相談者からの要望を受け、高い年齢の方を対象にしたイベントの開催や1対1のお見合いも行っています。

晩婚化が進み、出会いの機会が減り社会的に孤立してしまう人も多岐中、活動の意義を強く感じているという同法人。今後は街おこしにも関わりながら、親を対象にした相談会や他の市民公益活動団体と連携したイベントなども行っていきたいと考えているそうです。

【代表理事】智田 輝史 【電話番号】090-2416-9692 (野村)

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～③



イベントの様子

今月の表紙

2月3日、行田にある行田八幡神社で「節分祭豆まき」が催されました。

年男・年女の他にも追手風部屋の大奄美関らが参加。社殿から「鬼は外、福は内」という威勢の良い掛け声とともに当たり券が入った福豆をまくと、詰めかけた人たちは一斉に手を伸ばし、笑顔で受け取っていました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をダイジー版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています